

# ツルガマイマイ

*Euhadra latispira tsurugensis* (Cockerell)  
異鰓目・オナジマイマイ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

福井県敦賀市がタイプ産地。県内の平野部の山沿いや河畔林に広く分布し、集落の神社や人家周辺の畑地や草むら等でもみられる。福井県の代表する大型カタツムリであった。急激に生息域が縮小し、個体群が小さくなっている。

## 種の特徴

ハクサンマイマイの低地型で、福井を代表する大型マイマイである。殻高 28 mm、殻径 40 mm 内外、螺層 6 層。淡黄色から黄色の殻はやや薄質で光沢がある。橙黄色の軟体部の背面中央部に黒縦条がある。黄色を帯びたクリーム色の地色に色帯をめぐらす。

## 分布

日本国内の自然分布域は滋賀県、京都北部、福井県、石川県に分布する。県下一円の平野部の山沿いや河畔林に広く分布し、人家周辺の畑地等でもみられる。

## 生息を脅かす要因

平野部の生息域が開発行為により破壊されやすい。山麓帯や水田地帯でも人為的な環境劣化による生息状況の悪化が懸念される。また、温暖化による環境の変化、嶺南を中心にシカの食害による乾燥化も生息域減少の要因と考えられる。

参考文献 福井県自然環境保全調査研究会編（1985）、京都府編（2015）、中井（2000）、川名（2007）、多田（2014）

市町別生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# トウカイヤマトガイ

*Japonia katorii* Minato  
新生腹足目・ヤマタニシ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

福井県では大型公共工事の自然環境調査でスギ・ヒノキ植林地内の林道脇斜面で確認していることから、生息条件を精査する必要がある。県内では新確認種で、確認個体数が少なく評価するだけの情報が少ない

## 種の特徴

殻高 4.4 ~ 5.2 mm、殻径 5.0 ~ 6.1 mm、螺層は 5.5 層。泥赤褐色の低円錐形。縫合は深く、各層はよく膨らみ周縁上に毛状の殻皮付属物を 1 列めぐらす。蓋は円形、革質で多旋型。最新新種登録された種で、生態に関する知見は少ない。

## 分布

本種は岐阜県の石巻山の石灰岩地を中心に、滋賀県東部から三重県東部、愛知県から静岡県西部に不連続に分布する。福井県では池田町足羽川上流域に分布する。

## 生息を脅かす要因

県内では非石灰岩地のスギ・ヒノキ植林地内の林道脇斜面で生息確認されていることから、自然林の伐採、植林地の間伐、獣害による林床が乾燥することからの生息地の消滅を危惧しなくてはならない。

参考文献 三重県（2014）、金尾・中井（2011）、滋賀県生き物総合調査委員会編（2010）

市町別生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
									○								

# ヤマタカマイマイ

*Satsuma popilliformkis* (Kobelt)  
異鰓目・ニッポンマイマイ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

## 選定理由

他府県では危機的であるが、まだ福井県内では多く確認されているが、森林伐採や間伐材の放棄、近年、増加したイノシシやシカの森林下層の植生への食害等生息環境が劣化し、今後の動向に注意を要する。

## 種の特徴

螺塔が高く山高帽に似た卵形で、和名もこれに由来する。殻高 30 mm、殻径 23 mm 内外、螺層 8 層の殻は淡黄色から黄褐色の螺層は良く膨らみ縫合は深い。周縁に細い黒褐色の 1 本の色帯がある。

## 分布

本種は、北陸（長野）から近畿北部を経て中国中部（広島）にかけて分布し、県内では海岸近くの丘陵地から低山地の落葉広葉樹林にもスギ・ヒノキ植林地にも普通にみられる。

## 生息を脅かす要因

スギ・ヒノキ植林地の間伐、間伐材の放棄、また、搬出林道建設や近年増加したイノシシ、シカの下層植生の食害による林床変化や乾燥化等、急速な生息環境の劣化に繋がることが想定される。

参考文献 湊（1983e）、福井県自然環境保全調査研究会編（1985）、東（1982）

市町別生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

陸産貝類